

令和3年度 第1・2回玉垣小学校学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和3年6月17日(木) 15:55～17:10

2 場 所 図書室

3 あいさつ(委員長・学校長・鈴鹿市教育委員会事務局)

- ・ コロナも少し落ち着いてきたが、油断をせずに乗り切っていきたい。
- ・ 感染予防のため中止になった行事や、調理実習やプールの中止など制約もある。新しい生活様式にのっとり、子どもたちにとって思い出に残る1年とするために学校全体で取り組んでいきたい。
- ・ トイレのスリッパ型、道路側の剪定など、環境面でもお世話になっている。
- ・ 学校運営協議会の委員さんには、本日、学校経営方針を承認する役割がある。今後も学校運営そのものに皆さんで参画していくことをお願いしたい。

4 協議内容

(1) 令和3年度学校経営方針について

Q: 安全・安心教育について、どのような指導を実施するか。

A: 連れ去り防止訓練, 万引き防止教室, インターネットや携帯電話の使い方, 薬物乱用防止などを実施するが, コロナ対応のためDVDも活用しながら指導を行う。

(2) 学校配当予算について

- ・ 年々厳しい中ではあるが, 玉垣小はほぼ現状維持である。現状を見据えて効果的に活用していく。木の消毒や伐採費用, 修繕費を増額している。

(3) 令和3年度土曜日の教育活動

- ・ 年間3回実施するが, 昨年度からの変更点としては, 環境学習(奉仕作業)をPTAとの相談により時期を変更し, 密を避けるために, 3回に分けて実施する。

(4) 教職員の働き方について

Q: 取組により時間外労働時間は減少しているか。

A: 職種や時期によっても異なる。時間外勤務削減に向けて学校全体の取組を進める一方, 年間で軽重をつけて年間360時間を超えないように, 教職員自身の意識づけも進めていきたい。

- ・ 子どもも大切だが, 教職員も身体が資本なので, 健康に気を付けて頑張ってもらいたい。

(5) 意見交換

- ・ 児童数が多く, 休み時間に運動場で密集するため, 人数を分けて遊べる時間を設定することを検討している。中庭も生き物観察などに開放するなど, 子どもたちの行く場所を分けて安全に過ごせるよう取組を進めている。

- ・ 子どもの作文や日記などに、少しでもコメントが書かれていると、担任と子どもとの結びつきが分かって保護者も嬉しい。
- ・ 全国学力・学習状況調査では特に国語の読解力に課題が見られた。主語・述語などにも課題が見られる。職員研修も国語科に変更するが、読解力などは算数の応用問題にもつながるだろう。
- ・ 本年度の運動会や修学旅行の持ち方については、コロナ感染対策も含めて現在検討中である。
- ・ 暑い日が続くようになってきたので、登下校中は暑ければマスクをずらすなどするよう指導している。また、体育のときは原則外している。命を守るために適宜外すよう、丁寧に説明しながら指導を続ける。
- ・ コロナ対策から、登校中に高学年が低学年の手をつなぐ歩いている団もあるが、寄り添っていく方針に変わりはない。6月に入り、1年生も幼稚園の子たちもずいぶん慣れてきたようだ。
- ・ 学校のHPをもっと活用してほしい。保護者が参観できない行事等をリモートで見せるなど、費用面で難しい点はあるかもしれないが、学校の様子がよく分かるように工夫して取り組んでもらえるとありがたい。
- ・ 学習ボランティアは、新規の方も加わった。現在はコロナ対策のため活動を控えているが、学校の要請に応える準備は整っている。ぜひ積極的に活用してほしい。教職員の働き方改革にもつながるようにしていきたい。
- ・ ボランティアの増加はありがたいことである。学校規模からいえばさらに増員できる努力をしていきたい。
- ・ 「地域とともにある学校」として、常に地域の方が学校に出入りしている状態だと、学校がきれいになり、子どもがよく挨拶をするようになる。コーディネーターを中心に頑張ったほしい。
- ・ 教職員も全員マスクをして授業を行っている。英語の授業など、口元が見えないと困ることもあるだろうが、衝立をたてるなど飛沫が飛ばないように工夫するなどして取り組んでほしい。

5 その他

- ・ 今後の開催予定